

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	顎矯正手術におけるトラネキサム酸の効果についての研究		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後から 2020年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で顎矯正手術を施行された患者さん		
④ 対象期間	2008年4月1日から2018年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	歯科口腔外科		
⑦ 研究責任者	氏名	堀永大樹	所属 歯科口腔外科
⑧ 使用する情報等	性別、手術時年齢、手術時間、術中出血量、術前と術後の血液検査値(Hb値)、自己血貯血量、自己血輸血量、トラネキサム酸の使用量などです。		
⑨ 研究の概要	<p>1. 顎矯正手術は手術手技の改善や手術器具の改良によりその安全性は向上してきています。しかしながら、狭小な術野のため止血困難な状況にしばしば遭遇することがあります。このような場合に、自己血輸血を施行することが、同種血輸血の合併症を回避できる点で重要となります。今回、われわれは自己血輸血の適切な貯血量を決定するために、当院で施行した顎矯正手術において、主な術式とその組み合わせごとに術中出血量および術前後の血液検査値の推移をまとめ検討します。</p> <p>2. トラネキサム酸は抗プラスミン作用を有する合成アミノ酸で、線溶亢進が関与すると考えられる出血に対し広く使用されています。術中の使用に関しては、人工関節置換術や冠動脈バイパス術などで出血量を軽減させる報告がみられますが、顎矯正手術における報告は少ないです。そこで今回われわれは、顎矯正手術時にトラネキサム酸を投与することで術中出血量を軽減できるか否かについて検討します。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年 6 月 4 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	歯科口腔外科学講座の奨学寄附金を使用します。		
⑯ 利益相反	ありません。		

	なお、本研究で調査する薬剤に関連する企業からの寄付金の受け入れはありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 歯科口腔外科 担当者：堀永大樹		
	電話	0836-22-2299	FAX 0836-22-2298